

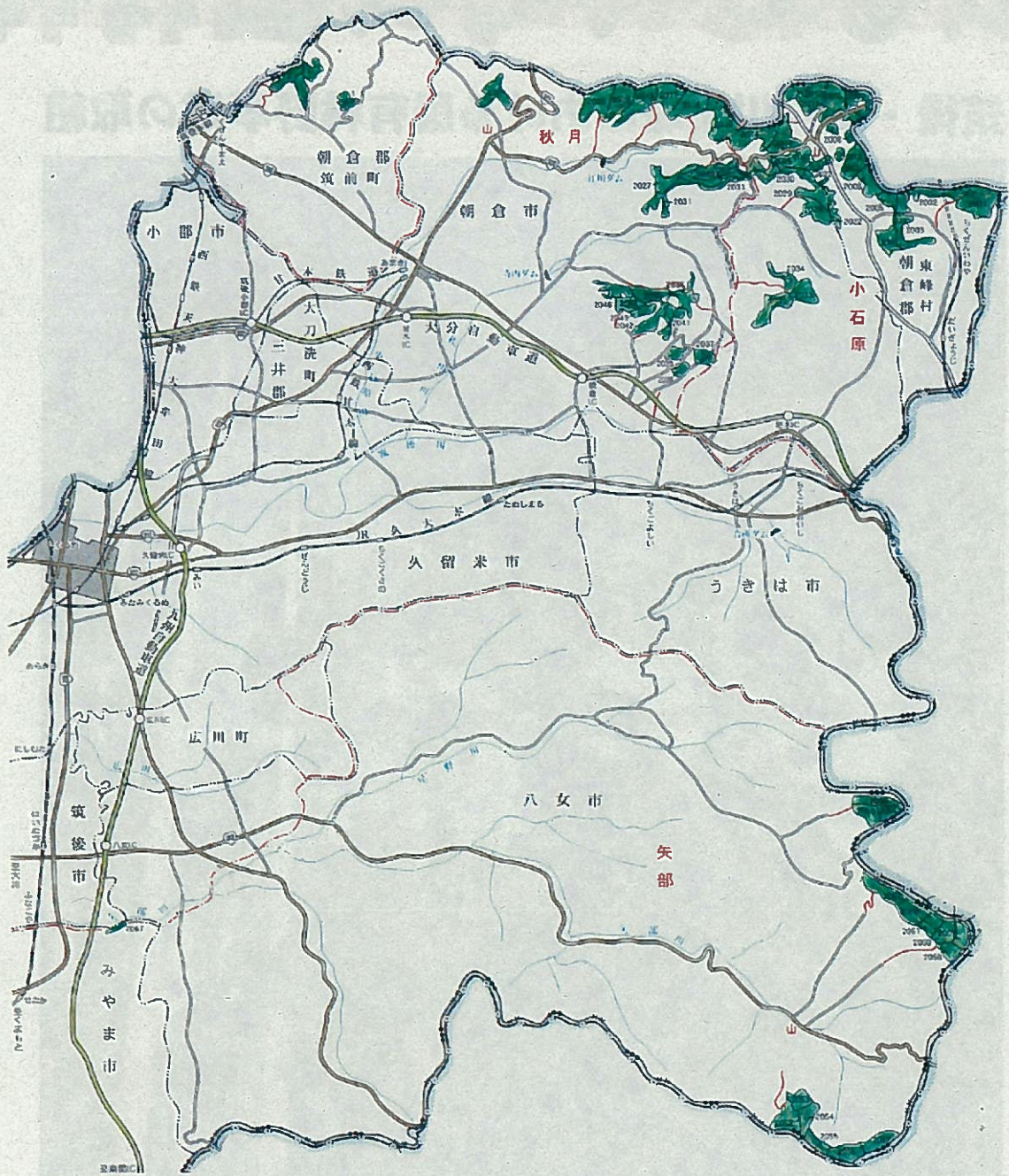
# あなたの町の国有林

筑後・矢部川流域における国有林野事業の取組



九州森林管理局 福岡森林管理署

# 筑後・矢部川流域の位置図



凡		例	
森林事務所	山	県界	←→←→←→
高速自動車道		市町村界	-----
主要道		担当区界	- - - - -
鉄道		国有林	
河川			

# 筑後・矢部川流域の概要

## I 自然的背景

### 1 位置

筑後・矢部川流域は、福岡県南部に位置し、大牟田市、久留米市、柳川市、朝倉市、八女市、筑後市、大川市、小郡市、うきは市、みやま市、朝倉郡、三井郡、三潁郡、八女郡の10市4郡（4町1村）からなる面積165,946haの地域で、福岡県全面積497,659haの33%を占めています。

流域の森林面積は66,771haで、森林率は40%となっています。国有林は3市1町1村に所在し、小石原、矢部団地を主体に形成され、面積は4,027haとなっています。

### 2 地勢

流域の主要な山系は、耳納山地、釈迦岳山地、筑肥山地、古処山地等があり、水系はこれらの山地を源として筑後川、矢部川等の河川が、肥沃な筑後平野を形成し有明海へ注いでいます。

### 3 気候

気候は内陸型気候区に属しており、年平均気温は16℃程度ですが、平野部では比較的温暖であるのに対し、山岳部は寒暖の差が大きく福岡県下では厳しい気候条件です。

年間降水量は、平野部では1,700～1,900mm、山岳部では2,200～2,800mmと地域により異なり、この差が林地生産力に大きな影響を与えています。



釈迦岳を望む

## II 経済的背景

### 1 人口

流域の人口は、平成17年の国勢調査によると948千人で、福岡県人口5,050千人の約19%となっています。人口密度は571人/km<sup>2</sup>で福岡県平均と比べると低くなっています。

### 2 交通網の状況

鹿児島本線、久大本線等のJR各線、西鉄天神大牟田線、甘木線及び第3セクター甘木鉄道のレールバスが運行しています。自動車道は九州自動車道、大分自動車道、国道3号、210号、322号、386号、442号の各線及びこれらに通じる地方道が整備されています。

### 3 産業の概要

流域内の産業については下流域を中心に商業圏が形成され、産業活動が行われています。

また、多彩な歴史や風土を背景にした地場産業が盛んに行われていますが、近年の経済情勢の変化により産業構造の多様化、産業基盤の整備等迫られています。

筑後平野の恵まれた自然条件を生かして、米、野菜、果樹、花き類の農業生産が盛んに行われています。また、緑化木の生産や山林用苗木も福岡県内の一大供給地となっています。

林業は矢部川上流、耳納山系一体において一大林業地帯を形成し、「八女林業」の名で知られています。



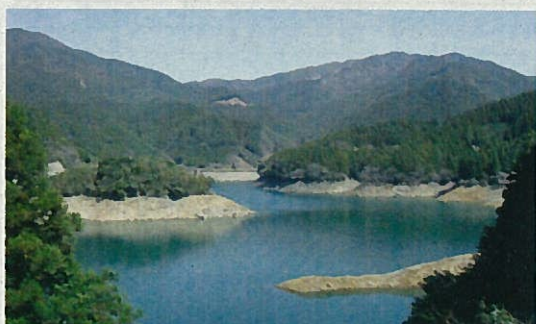
朝倉市の三連水車

### Ⅲ 国有林野の管理経営の基本方針

流域の国有林はスギ、ヒノキの人工林を主体としており、一部天然林から構成されています。98%の森林が水源かん養保安林を主体とした保安林に指定され、下流の筑後平野、福岡都市圏の水がめとして、また流域の治水対策、農業用水の供給等、重要な役割を担っています。渓谷や優れた森林景観にも恵まれており、森林レクリエーション、保健休養の場として多くの人に利用されています。

このため、国有林野の有する水源かん養機能や保健文化機能等の公益的機能の維持増進に重点を置き、開かれた「国民の森林」の実現に向けた取り組みや森林環境教育を推進することとともに、持続可能な森林経営と地球温暖化防止対策及び生物多様性の保全に配慮しつつ、管理経営を行うこととしています。

具体的には、国有林野を山地災害の防止や水源のかん養を目的とする「水土保持林」、豊かな生態系の維持・保存や森林レクリエーション利用を目的とする「森林と人との共生林」及び木材を安定的かつ効率的に供給する「資源の循環利用林」の3つに区分し、それぞれの目的に応じた森林の整備及び保全を行うこととしています。



#### 水土保持林 3,399ha

##### 土砂くずれを防ぎ水を貯える

土砂崩れの防止といった国土の保全、資源の確保など、安全で安心な国民生活の維持を重視して森林を守ります



#### 森林と人との共生林 230ha

##### 動植物を守り育て、人々に憩いを与える

多様な生物の遺伝資源の保全や貴重な動植物群落の保護など自然環境を保全し、また、森林とのふれあいの場を提供することを重視して森林を守り育てます。



#### 資源の循環利用林 398ha

##### 自然と調和しながら木材をくり返し生産する

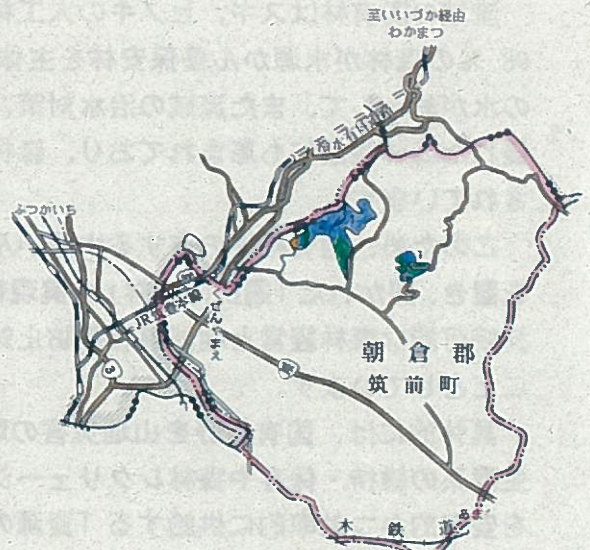
水資源のかん養などの公益的機能に配慮しながら、持続的・計画的に木材の生産をするための、効率的な森林づくりを行います。

# 筑前町の国有林

福岡県の中南部、筑紫平野の北部に位置し、朝倉街道の入口に当たり三郡山系東部の砥上岳、夜須高原、目配山などが連なり、緑豊かな自然環境・景観に恵まれていて多くの遺跡が分布する歴史のロマンがある町です。

森林は地域住民の密着した里山から林業生産活動が積極的に実施されるべき人工林地帯、さらに広葉樹が林立する広葉樹林帯までバラエティに富んだ林分構成になっている。

国有林は主に砥上岳に分布していて、下流部には住宅地や農業用地等があり、山地災害防止機能や水源かん養機能の発揮が期待されていることから、「水土保持林」に区分して管理経営を行うこととしています。



水土保持林	国土保全タイプ	58 ha	●
	水源かん養タイプ	55 ha	
森林と人との共生林	自然維持タイプ	ha	●
	森林空間利用タイプ	6 ha	
資源の循環利用林		31 ha	●



砥上岳（坂根山国有林ほか）を望む

砥上岳は、筑前町で一番高い山であり、登山ルートの中には神功皇后ゆかりの史跡等があり、登山者を楽しませてくれます。



砥上岳下流の曾根田親水公園

砥上岳の下流の曾根田川に位置する曾根田親水公園は、豊かな自然に囲まれ、6月にはホタルが飛び交い、夏の水遊び、森林浴や花見なども楽しめます。

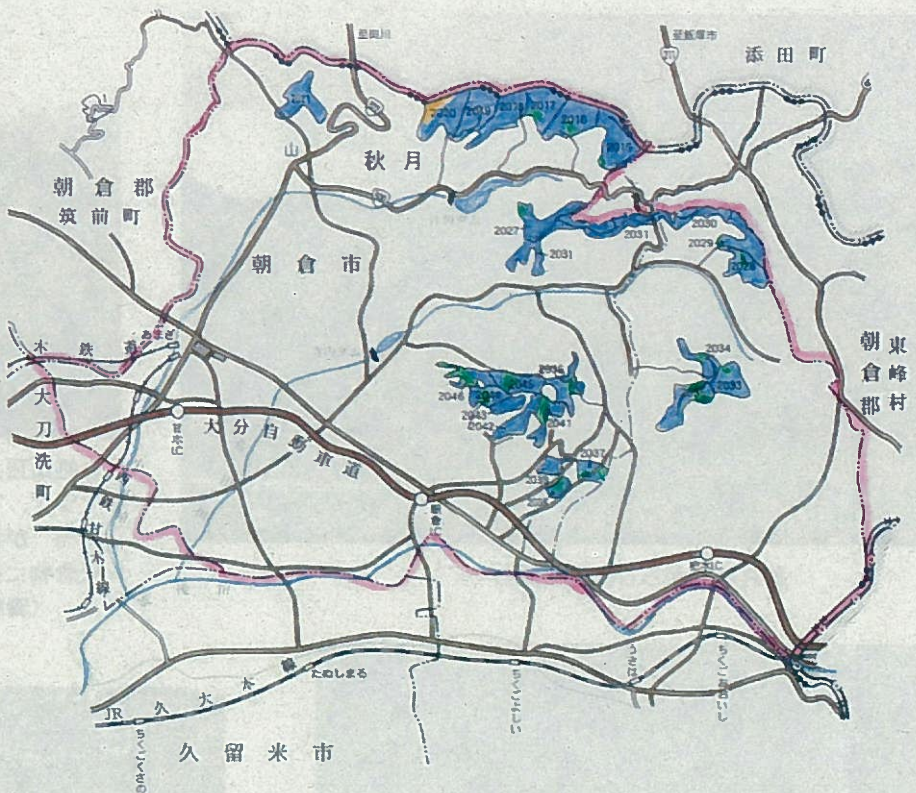


勝山国有林1林班

作業路網を整備し、保育間伐（活用型）により、森林整備を進めています。

# 朝倉市の国有林

福岡県の中央部に位置し、北側は筑紫山地の一部を形成している古処山系の山々が連なり、この山地を水源として、江川ダムや寺内ダムが位置するほか小石原ダム（仮称）も計画されており、福岡都市圏や周辺地区への水資源供給を担う重要な地位を占めています。南部には筑後川が東西に流れ、河川沿いを中心に肥沃かつ平坦な農地を形成しています。また、市中心部から北東部に旧城下町の秋月地区があり、「筑前の小京都」と呼ばれていて、観光地になっています。平成18年3月、甘木市と朝倉郡朝倉町・杷木町が合併して誕生しました。



水土保全林	国土保全タイプ	234	ha	●
	水源かん養タイプ	1,265	ha	
森林と人との共生林	自然維持タイプ	5	ha	●
	森林空間利用タイプ		ha	
資源の循環利用林		126	ha	●



秋月城の大手門「黒門」



秋月を流れる野鳥川にかかる「秋月眼鏡橋」

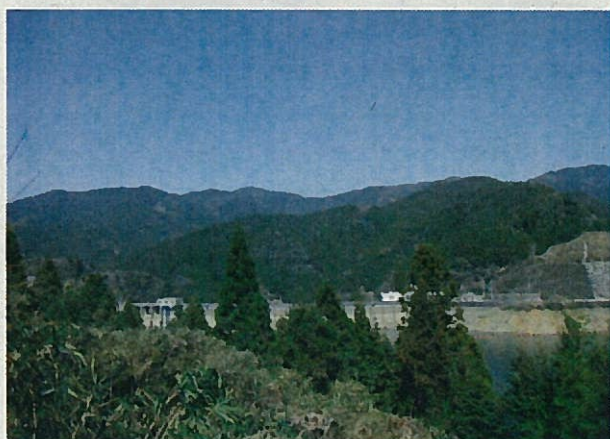
国有林は、古処山系をはじめとする筑後川支流の源流域に位置し、地形は急峻で、大半が水源かん養保安林として指定されて、山地災害防止機能や水源かん養機能の発揮が期待されていることから、「水土保持林」に区分して管理経営を行うこととしています。



秋月地区から古処山を望む



古処山頂上付近一帯には、オオヒメツゲ、アサマツゲ、マルバツゲ等最大樹高 12m・樹幹周囲 1.7m が自生する天然林があり、国の特別天然記念物に指定されています。  
(森林と人との共生林)



江川ダムと屏山を望む (水土保持林)



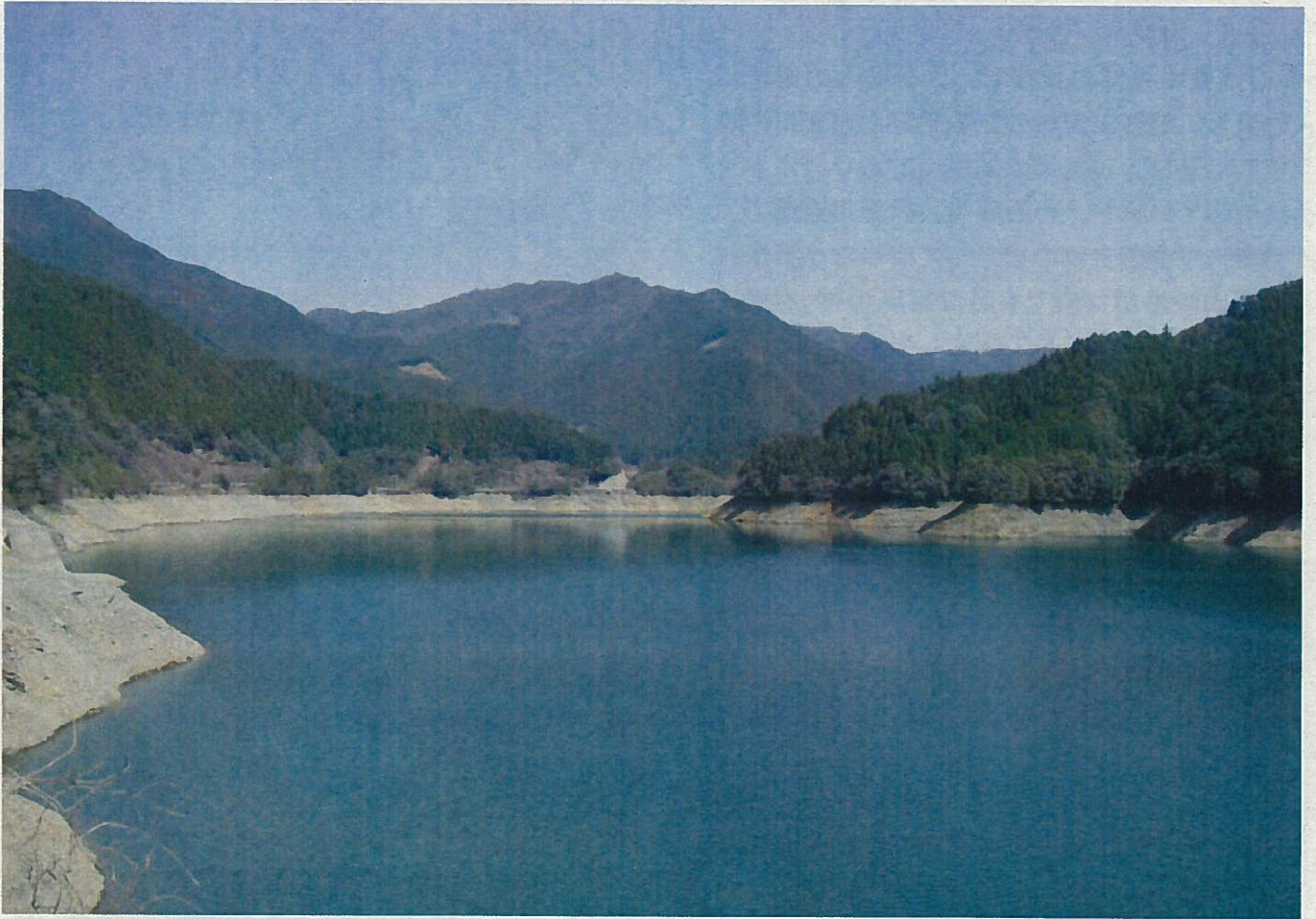
健全な森林の整備を図るために作業路等の路網整備を進めています。



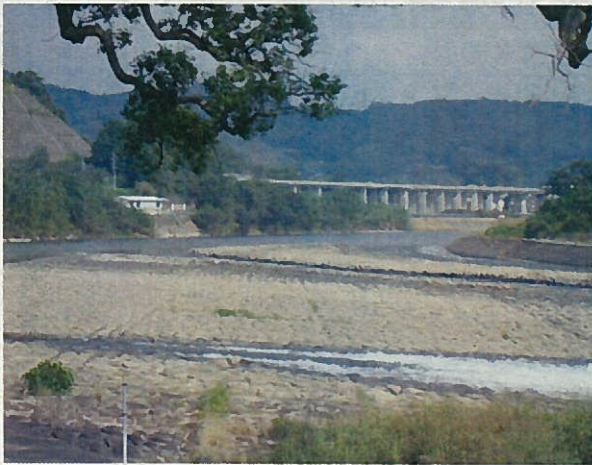
作業路から運搬される間伐材



間伐で整備された人工林には光が差し込んでいます。



江川ダムから馬見山（江川山国有林）を望む  
ダム上流の国有林は水源かん養保安林に指定され、水資源の確保の役割をしています。



筑後川に作られている山田井堰



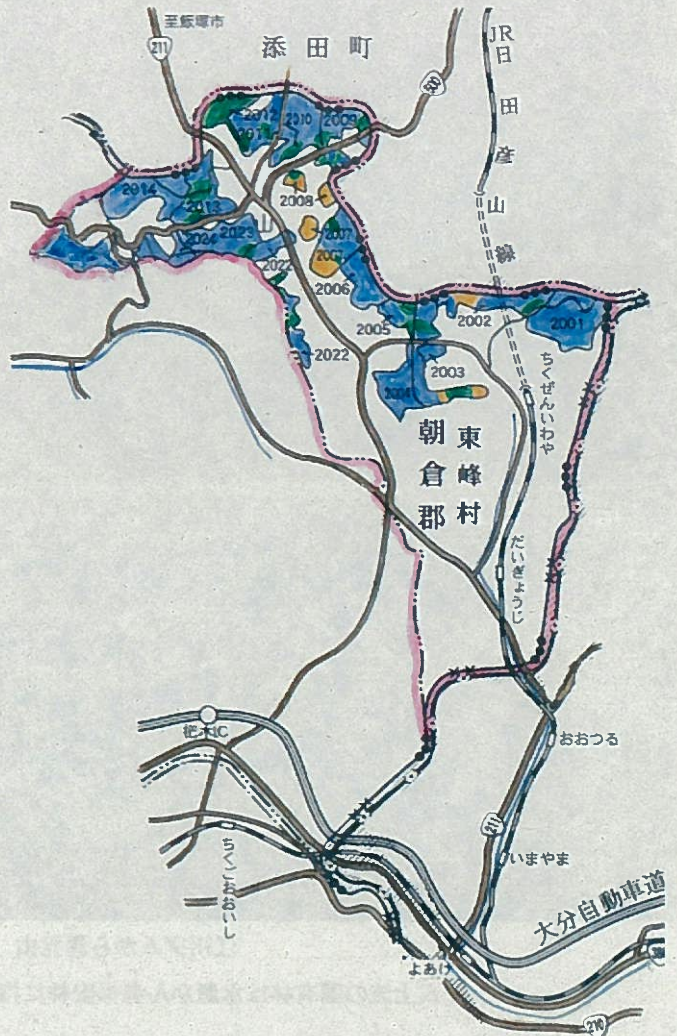
山腹崩壊地における緑化工事をして  
森林を造成しています。

# 東峰村の国有林

福岡県中央部の東端で、大分県との県境に位置し、筑後川流域の筑後平野と遠賀川の筑豊盆地及び日田盆地の結節点であり分水界を形成しています。小石原川、大肥川流域で、行者スギや焼き物の里として有名な小石原村と棚田やめがね橋で有名な宝珠山村が平成17年3月に合併して誕生しました。



日田彦山線のめがね橋



国有林は各河川の源流地域にあり、下流筑後平野の水源地帯となっており、山地災害防止機能や水源かん養機能の発揮が期待されていることから、大半が「水土保全林」に区分しています。

また、宝珠山、釈迦ヶ岳一帯は、山岳美や奇岩と天然林が調和した自然環境に優れており入林者が多く、保健休養機能の発揮が期待されていることから、「森林と人との共生林」に区分して管理経営を行うこととしています。

水土保全林	国土保全タイプ	229 ha	●
	水源かん養タイプ	912 ha	
森林と人との共生林	自然維持タイプ	11 ha	●
	森林空間利用タイプ	61 ha	
資源の循環利用林		181 ha	●



岩屋の奇岩と釈迦ヶ岳一帯



森林吸収源対策の間伐（路網を整備し列状間伐）に積極的に取り組んでいます。



列状間伐で整備された人工林

「法人の森林」制度を活用して森林保全協定を結び、森林整備体験活動のフィールドを提供しています。

「キリン福岡水源の森づくり」



体験活動による苗木の植付作業の様子



体験活動による下刈作業の様子

### 森の巨人たち百選



愛称：大王杉（行者杉の父）

樹種：スギ

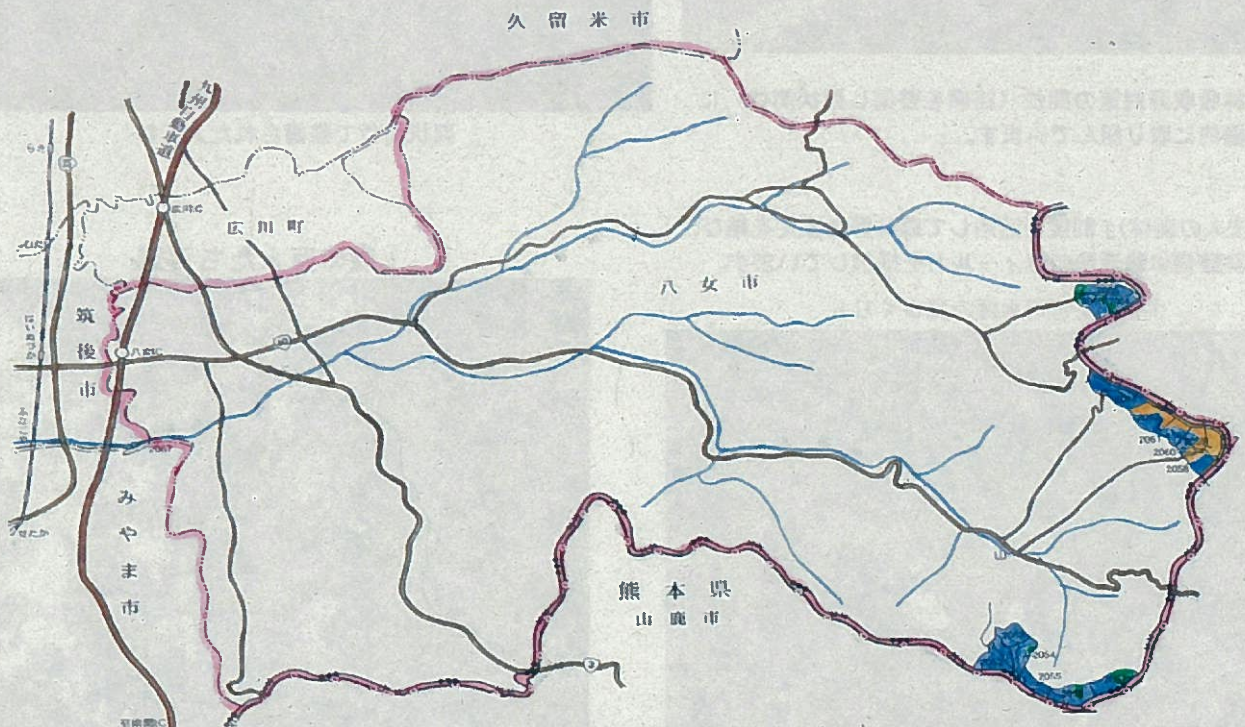
場所：宿平国有林 2008 に林小班

樹高：52m 幹周：829cm

樹齢：600歳（推定）

# 八女市の国有林

福岡県の南東部に位置し、黒木町、立花町、星野村、矢部村が平成22年2月に合併し誕生しました。県下第3位の流れを持つ矢部川の源流域のある釈迦岳、御前岳等の山々が連なる県境の稜線から平野が広がる中流部までにわたり、総面積は県内2位となっています。北東部は矢部川の清流と山霧に包まれる雄大な自然に生まれ生産される八女茶やスギ、ヒノキを主体とした一大林業地帯となっています。また、その下流には多目的の日向神ダムがあり、筑後平野や福岡都市圏の水がめとして重要な役割を期待されています。



水土保持林	国土保全タイプ	203 ha	●
	水源かん養タイプ	443 ha	
森林と人との共生林	自然維持タイプ	ha	●
	森林空間利用タイプ	143 ha	
資源の循環利用林		61 ha	●



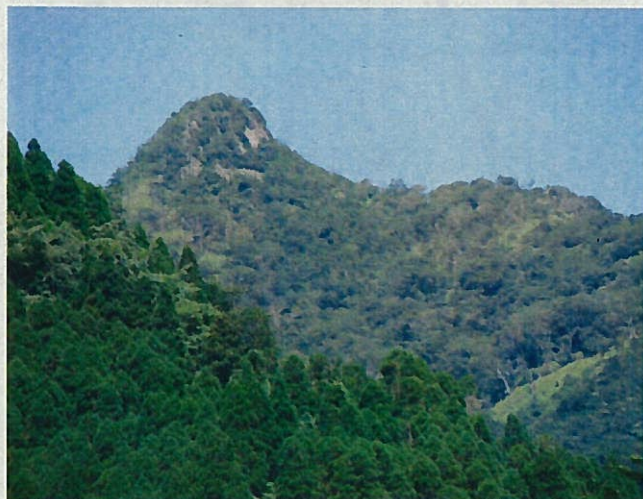
矢部川の上流域に位置する日向神ダムと奇岩



広内・上原地区の棚田

国有林は大分県、熊本県界に接した稜線一帯に位置し、地形は急峻で水源かん養保安林にも指定され、山地災害防止機能や水源かん養機能の発揮が期待されていることから、「水土保持林」に区分して管理経営を行っています。

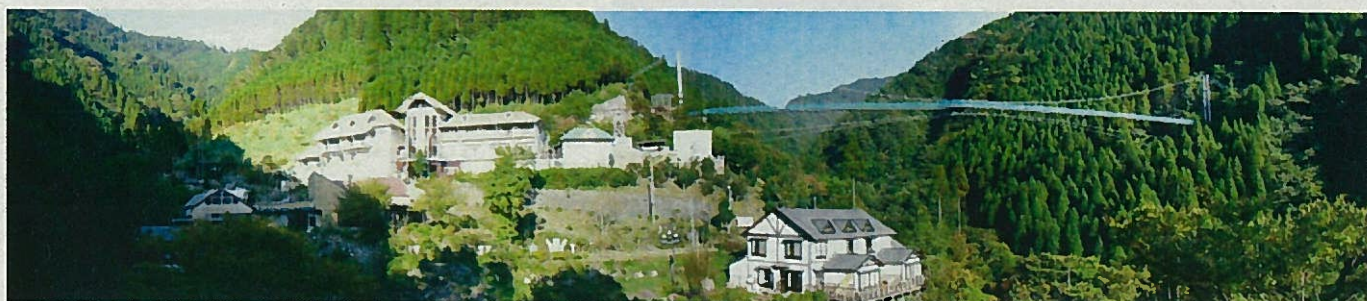
釈迦岳、御前岳等の稜線一帯は山岳美や奇岩や天然林が調和した自然環境に優れており、登山、ハイキングの入林者も多く、保健休養機能の発揮が期待されていることから、「森林と人との共生林」に区分して管理経営を行っています。



杣の里溪流公園から望む釈迦岳



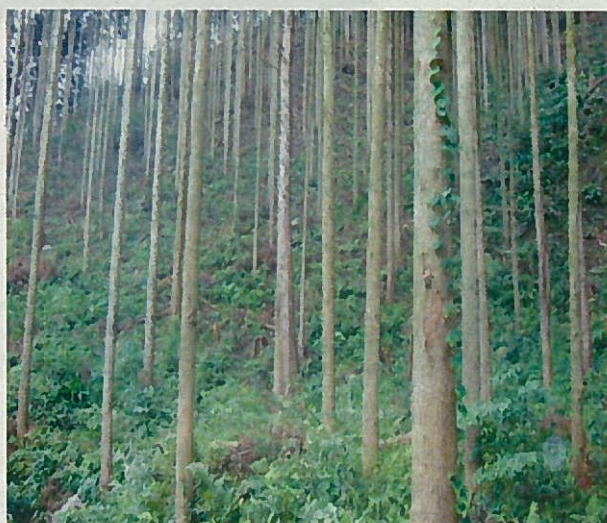
矢部川の源流域にある天然林「源流の森」



都市の住民と山村地域の住民の心豊かな交流ステージとなる事を目的とした杣の里溪流公園



ボランティアにより  
源流の森への歩道の整備を行っています。



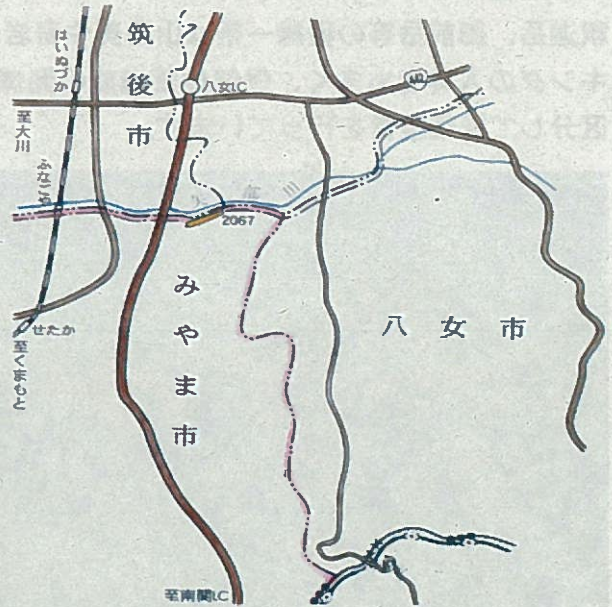
間伐により整備された人工林

# みやま市の国有林

福岡県の南部に位置し、平成19年1月に瀬高町・山川町・高田町が合併しみやま市が誕生しました。矢部川下流域にあり、東部は丘陵や山系が連なり、西は有明海の干拓地があります。全体として平坦な田園地帯が広がっています。農業が基幹産業となっています。

国有林は矢部川下流の護岸にある4 haです。

水土保持林	国土保全タイプ	ha	●
	水源かん養タイプ	ha	
森林と人との共生林	自然維持タイプ	ha	●
	森林空間利用タイプ	4 ha	
資源の循環利用林		ha	●



矢部川と水害防備の楠林

矢部川下流域にあり、河川堤防上に水害防備のための約300年生のクスが成立する水害防備保安林です。また、「船小屋ゲンジボタル」の発祥の地として、史跡天然記念物に指定されています。現在は野林国有林の一部を除き、矢部川河川敷内となったため国土交通省に所管され、河川敷公園として親しまれています。



# 筑後・矢部川流域国有林（流域のデータ）

（第3次国有林野施業実施計画書より）

## 1 市町村別機能類型別面積

（単位：ha）

市町村名	市町村面積	市町村森林面積	森林率	水土保全林			森林と人との共生林			資源の循環利用林	国有林面積合計
				国土保全タイプ	水源かん養タイプ	計	自然維持タイプ	森林空間利用タイプ	計		
筑前町	6,718	2,224	33	58.54	54.61	113.15	0.00	5.62	5.62	30.65	149.42
朝倉市	24,673	13,515	55	233.95	1,265.27	1,499.22	5.40	0.00	5.40	125.94	1,630.56
東峰村	5,193	4,411	85	228.48	912.02	1,140.50	10.90	60.82	71.72	181.36	1,393.58
みやま市	10,512	2,012	19	0.00	0.00	0.00	0.00	4.35	4.35	0.00	4.35
八女市	48,253	31,757	66	203.48	442.62	646.10	0.00	142.52	142.52	60.52	849.14
計	95,349	53,919		724.45	2,674.52	3,398.97	16.30	213.31	229.61	398.47	4,027.05

## 2 保護林

種類	名称	面積 (ha)	位置	特徴等
林木遺伝資源保存林	小石原	4.68	東峰村 2008に、に1、へ	スギ（行者スギ）の遺伝資源保存のため
植物群落保護林	行者スギ	6.22	東峰村 2007つ、の	スギ老齢人工林を保護し 学術研究等に資するため

## 3 フィールドの提供

対象地（林小班）	市町村	設定の目的	備考
2024わ、か、よ、た、れ	東峰村	法人の森林と一体的に 体験活動を実施する場	平成19年4月10日 キンビール（株）協定

#### 4 保安林・自然公園等

種類	区 分	面積 (ha)	種類	区 分	面積 (ha)
保 安 林	水源かん養保安林	3,857.94	国 定 公 園	第二種特別地域	37.33
	土砂流出防備保安林	72.54		第三種特別地域	223.67
	水害防備保安林	4.35		計	261.00
	保健保安林	54.73	県 立 自 然 公 園	第一種特別地域	5.40
	計	3,934.83		第二種特別地域	52.64
		第三種特別地域		84.86	
		普通地域		1,122.48	
		計		1,265.38	
	鳥獣保護区（普通地区）	760.39			
	史跡名勝天然記念物指定地	5.40			

#### 5 地元施設等の現況

##### 分収林契約面積

区 分	面積 (ha)
分収造林契約に基づく分収林	315.90
分収育林契約に基づく分収林	101.90

##### 貸付地の用途別面積

用 途	面積 (ha)	用 途	面積 (ha)
植樹用地	1.36	建物用地	0.07
道路用地	20.85	その他貸地	2.80
水路用地	0.06		
電気事業用地	11.16	計	36.30

# 九州森林管理局管内図



## 局 署 所 在 地

森林管理局署等名	郵便番号	所 在 地	電 話 ・ fax 番 号
九州森林管理局	860-0081	熊本市京町本丁2-7	☎ 096 (328) 3500 fax096 (328) 7062
福岡森林管理署	814-0006	福岡市早良区百道1-16-29	☎ 092 (843) 2100 fax092 (851) 5904
新 宮森林事務所	811-0112	糟屋郡新宮町下府7-1-14	☎ 092 (962) 0049 (fax同)
太宰府森林事務所	818-0125	太宰府市五条1-15-3	☎ 092 (922) 4040 (fax同)
早 良森林事務所	811-1102	福岡市早良区東入部6-25-9	☎ 092 (804) 2829 (fax同)
前 原森林事務所	819-1118	前原市前原北1-10-31	☎ 092 (322) 2226 (fax同)
岡 垣森林事務所	811-4218	遠賀郡岡垣町中央台3-23-15	☎ 093 (282) 0043 (fax同)
若 宮森林事務所	822-0002	直方市大字頓野3952-2 (合同)	☎ 0949 (26) 4100 fax0949 (26) 4042
筑 穂森林事務所	820-0701	飯塚市長尾1221-2	☎ 0948 (72) 0142 (fax同)
彦 山森林事務所	824-0602	田川郡添田町大字添田1319-2	☎ 0947 (82) 0185 (fax同)
直 方森林事務所	822-0002	直方市大字頓野3952-2 (合同)	☎ 0949 (26) 4041 fax0949 (26) 4042
中 谷森林事務所	822-0002	直方市大字頓野3952-2 (合同)	☎ 0949 (26) 4031 fax0949 (26) 4042
合 河森林事務所	828-0074	豊前市大字下河内356-1	☎ 0979 (88) 2015 (fax同)
小石原森林事務所	838-1601	朝倉郡東峰村大字小石原941-8	☎ 0946 (74) 2202 (fax同)
秋 月森林事務所	838-0001	朝倉市秋月294-2	☎ 0946 (25) 0027 (fax同)
矢 部森林事務所	834-1401	八女郡矢部村大字北矢部10511-1	☎ 0943 (47) 2070 (fax同)

